

白馬岳の雪崩 心肺停止の女性見つかる

4月28日 10時8分



27日、長野県白馬村の北アルプス・白馬岳で、雪崩に巻き込まれて行方が分からなくなっている56歳の女性について、警察が28日朝から捜索を行った結果、午前9時すぎ、雪崩があった現場近くで、心肺停止の状態で見つかりました。警察は、行方不明になっていた女性とみて確認を進めています。

27日午前10時半ごろ、白馬村にある白馬岳の白馬大雪渓付近で、岐阜県から登山に訪れていた6人のグループのうち、4人が雪崩に巻き込まれました。

このうち3人は、ほかの仲間に救助されましたが、岐阜市の56歳の女性の行方が分からなくなっていました。

警察が、28日朝から民間の救助隊員と共に地上から雪崩があった現場周辺で捜索を行った結果、午前9時すぎ、雪の中に埋まった状態で女性1人が見つかりました。

女性は心肺停止の状態だということで、このあと、ヘリコプターで地上に降ろすことにしています。

警察は、女性は行方不明になっていた岐阜市の56歳の女性とみて、身元の確認を進めています。